

ひなたの福祉講座



じんざいくん

2. 高鍋町立高鍋西中学校 3年生 70名

日時：令和7年6月5日（木）

場所：高鍋町立高鍋西中学校 体育館及び3年生教室

見学施設：特別養護老人ホームわにつか荘（宮崎市）

馬水 裕一朗 氏、島添 寛延 氏

講話：宮崎県福祉人材センター じんざいくん

高鍋西中学校は高鍋町社会福祉協議会からの依頼で、今回と2週間後の計2回、福祉講座を実施します。1回めは昨年度から中学校でも実施しているオンライン施設見学を行いました。

まず初めに、2クラス一緒に福祉全般について学びました。福祉の対象は赤ちゃんから高齢者まで、日本に住むみんななのですが、自分には関係ないと思いがちです。中学生のみなさんにも関わりのある制度や施設もあるので、高鍋町内の福祉施設の数や高齢化率について紹介しながら学んでいきました。

次に、教室に戻って、各クラスと高齢者施設をZoomアプリを使って繋ぎ、施設の様子を見学しました。普段は見ることのできない場所も紹介してもらい、理学療法士さんからは「抱えない介護」としてリフトでの移乗方法を見せてもらいました。生徒さんたちからはICTやロボット介護を取り入れた現場に驚きの声が上がっていました。

これからますますDX化の進む福祉の職場には、みなさんの学びや知識が役立ちます。じんざいくんも期待しています。

